

特別展

大地のハンター展

Hunters on Land — 陸の上にも4億年 —

あなたは、もう狙われている

2021年 3.9火 ~ 6.13日

国立科学博物館(東京・上野公園)

National Museum of Nature and Science (Ueno Park, Tokyo)

主催：国立科学博物館、日本経済新聞社、BSテレビ東京

協力：神奈川県立生命の星・地球博物館、北九州市立自然史・歴史博物館、京都大学、
栗林自然科学写真研究所、群馬県立自然史博物館、東京医科歯科大学、
栃木県立博物館、日本蛇族学術研究所、姫路科学館、
ミュージアムパーク茨城県自然博物館、目黒寄生虫館、秋田書店、
ミマキエンジニアリング、日経サイエンス、日経ナショナル ジオグラフィック(順不同)

お問い合わせ：050-5541-8600(ハローダイヤル) 03-5814-9898(FAX)

開館時間や休館日、入場料、予約方法等の詳細は決定次第、公式サイトでお知らせします。

公式サイト：<http://daichi.exhn.jp/>

国立科学博物館
National Museum of Nature and Science

NIKKEI

BSテレビ東

会期等は変更になる場合がございます



ハシビロコウ

気づいたときには食われてる! ハンター すこいやつら大集合!

陸に上がって4億年のうちに多様化したハンター(捕食者)。本展では、動物が生きていくために必要な営み「捕食(捕らえて食べる)」に注目し、ハンターの顎と歯の進化、ハンティングテクニックを紹介しながら生態系におけるその役割と重要性を解き明かします。



ヒグマ

見どころ

1

太古から現生までのハンターが勢ぞろい!

白亜紀の巨大ワニから、現生の両生類、爬虫類、鳥類、哺乳類、節足動物にいたるまで、多彩なハンターを盛りだくさんの標本展示で紹介。ライオン、トラ、サーバル、ハイイロオオカミなどのおなじみのハンターやフクロウ、タカ、ハヤブサなどの猛禽類も展示し、ハンターの特徴を浮き彫りにします。

ジャガー



ティノスクス
全長12mにも達し、
大型肉食恐竜をも
食べていた巨大ワニ!
Paul Martin/National Geographic
Image Collection

見どころ

2

ふだん目にするできない貴重な標本が目白押し!

世界最大級のイリエワニの頭骨、絶滅してしまったニホンカワウソなどの貴重な標本、哺乳類の美しい剥製で名高いヨシモトコレクションや、両生・爬虫類標本で有名な千石コレクションなど、「自然科学の至宝」を多数展示します!



イリエワニ

「麗人博物学者」山村八重子が
フィリピンで収集したともいわれるワニ頭骨



ニホンカワウソ
絶滅動物の貴重な
タイプ標本も展示!

見どころ

3

驚異のハンティング技術

生きるために身につけた能力「ハンティング技術」を徹底説明! 体の後方部まで見えているトンボの複眼や、匂いを嗅ぎ分けるヘビ類の嗅覚など、様々なハンターの優れた感覚を活かしたハンティング技術を紹介。さらに毒を利用し自分より大きな獲物を意のままに操るハチなど、知られざるハンターの実態にマニアックに迫ります!



タガメ



ハナ
カマキリ



ベルツノガエル



シマフクロウ

アシダカ
グモ

テイオウ
ムカシヤンマ



レゴシ(ハイイロオオカミ)
©板垣巴智(秋田書店) 2017

ビースターズ BEASTARSとコラボ!

大人気動物版青春漫画「BEASTARS」のキャラクターが、会場のあちこちに出没! 展示の見どころを、楽しく紹介します。

開館時間や休館日、入場料、予約方法等の詳細は決定次第、公式サイトでお知らせします。
<http://daichi.exhn.jp/>



公式Twitter、Instagram、Facebookもチェック!
アカウント名共通 @huntersonland

国立科学博物館

〒110-8718 東京都台東区上野公園 7-20

- JR「上野駅」(公園口)から徒歩5分
- 東京メトロ銀座線・日比谷線「上野駅」(7番出口)から徒歩10分
- 京成線「京成上野駅」(正面口)から徒歩10分

※敷地内に駐車場および駐輪場はございません。
【国立科学博物館サイト】<https://www.kahaku.go.jp/>

